

2008

年度(平成二十年)



スローガン

先ず行動! 繋げ心のバトン、活かせ市民の声!

~50周年からの誓い「希望と誇り」を持てる足利へ~

○会員数 56名
○年会費 120,000円

足利JC創立50周年の半世紀の大きな節目を迎え、本年度はJC本来の目的に回帰し、「地域社会の役に立つJC」を目指し運動を展開している。創立50周年記念事業として、子供たちの豊かな心・利他の精神を涵養すべく市内の全小中学校にご協力いただき空き缶を回収し、その資金をもとに海外に井戸を贈る事業“WE CAN TRY”を実施。また、今後の足利JCが進むべき方向性を中期ビジョンとして策定、発信に取組んでいる。

委員会においては、「真の豊かさ」の実現に向けて「命の尊さ」の訴えかけを中心とした“心の教育”的推進と、「真の民主主義」の実現に向けてマニフェスト型公開討論会の開催に向けた調査研究、足利市の諸問題に関する広聴広報の新たな手段の調査研究に取組んでいる。また、活発な会員拡大活動を展開中。

人氏(相田みつを美術館館長)



第51代理事長
桑山弘和

副理事長
植木秀展
大谷昇
飯島丈博
木村知巳

専務理事
早川吾郎

事務局長
柳田憲英

こころの教育推進委員長
相場賢一

協働のまちづくり推進委員長
今泉和成

未来への拡大開発委員長
金井洋右

文化財パトロール隊長
平岡茂則

マラソン大会実行委員長
山田雄一

創立50周年実行委員長
大谷昇

監事
石井真一
菊地義典

足利JCの主な出来事

- ◆創立50周年記念事業・記念式典
- ◆公開例会 相田一人氏（相田みつを美術館館長）講演会
- ◆公開例会 池田健三郎氏（政治・経済評論家）講演会
- ◆例会 佐野慈紀氏（元プロ野球選手）講演会
- ◆公開例会 鈴木せい子氏（助産師）講演会



足利市の主な出来事

- ◆災害対応特殊水槽付き消防ポンプ自動車を導入する
- ◆世界遺産登録推進講演会が開催される
- ◆可燃ごみの指定ごみ袋制度が始まる



指定ゴミ袋制度が始まる

この年の代表的なニュース

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| ◆洞爺湖サミット開催 | ☆流行語
「～ゲー」、「居酒屋タクシー」 |
| ◆中国・四川省大地震 | ☆流行歌
・羞恥心(羞恥心) |
| ◆ミャンマー・大型サイクロンによる被害 | ・キセキ(GReeeeN) |
| ◆北京オリンピック開催 | |
| ◆米国大統領選挙 | |

(2008年6月現在)